

**NEWS RELEASE** www.jogmec.go.jp

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先: 備蓄企画部 企画課 宮沢 電話: 03-6758-8033

広報担当: 総務部 広報課 高橋 電話: 03-6758-8106

## 福島国家石油ガス備蓄基地における 平成 30 年度国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について

JOGMEC(本部: 東京都港区、理事長: 細野 哲弘)は、平成 30 年 12 月 9 日(日)、国から委託を受けて管理している福島国家石油ガス備蓄基地(長崎県松浦市福島町)において、平成 30 年度国家備蓄石油ガスの放出訓練を実施しました。

本年度実施の福島国家石油ガス備蓄基地(以下「福島基地」という)の放出訓練は、緊急時等を想定し、国が備蓄する石油ガス(以下「国備ガス」という)を隣接する操業会社の低温タンクへ放出するものであり(訓練数量: プロパンおよびブタン各 300 トン)、JOGMEC が主催し、福島基地の操業会社である九州液化瓦斯福島基地株式会社が実施主体となって行ったものです。

福島基地は平成 17 年 10 月から操業を開始しており、緊急時の国備ガスの放出を想定した訓練を平成 20 年度から毎年実施し、今回が 11 回目となります。

訓練の実施にあたっては、訓練従事者の役割別に色分けしたビブス着用による指揮・命令系統の明確化、プロジェクター等の活用による作業手順や状況の説明といった訓練内容の「見える化」を意識して取り組みました。

訓練では訓練従事者の意識も高く、各種作業手順や関連機器設備の作動確認等を本番さながらに実施し、安全かつ計画どおりに訓練を終了しました。

### 【福島国家石油ガス備蓄基地の概要】

平成 10 年 11 月 立地決定  
 平成 14 年 9 月 本工事着工  
 平成 17 年 9 月 基地完成、10 月操業開始  
 平成 20 年 8 月 約 20 万トン備蓄完了  
 (プロパン: 5 万トン×3 基)  
 (ブタン : 5 万トン×1 基)

福島国家石油ガス備蓄基地(JOGMEC ウェブサイト)  
 (URL: [http://www.jogmec.go.jp/about/domestic\\_008-02.html](http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-02.html))





訓練の事前準備作業(11月30日仕切板開放)



訓練開始指示(資源エネルギー庁石油流通課)



配管満液確認



基地間の境界弁



訓練実施状況の説明



訓練終了後会議